

令和 6 年能登半島地震への市町村対応ならびに応援受援活動の実態把握調査事業
調査データの公開について(案)

国立研究開発法人防災科学技術研究所
災害過程研究部門

本研究において収集したデータは、「国立研究開発法人防災科学技術研究所研究データポリシー」(平成 31 年 3 月 6 日制定)に基づいて取り扱うものとする。但し、同ポリシー第 2 条 5 項における研究データの公開については、以下の通り取り扱うものとする。

1. 公開の対象となるデータ

(1) ヒアリング調査について

- ・公開の対象は、ヒアリングによって得られた音声を文字起こしたテキストデータのみとし、音声や映像は公開しない。
- ・話者については、所属する団体種別、部局、職種、地位などの属性のみとし、所属する団体名や個人名を特定できる情報については公表しない。
- ・テキスト中にある個人名および個人が特定される情報は秘匿する。但し公人はこの限りではない。
- ・公開は、話者の了解が得られた部分のみとする。
- ・公開後であっても、話者からの要請があれば、速やかに当該データの修正または削除に応じるものとする。

(2) 質問紙調査について

- ・団体質問紙調査においては、回答団体名は収集するが、団体種別のみの公開とする。
- ・職員質問紙調査については、氏名等の個人情報収集しない。公開するのは職員の属性のみとする。
- ・自由回答欄における回答において、個人名および個人が特定される情報は秘匿する。但し公人はその限りではない。
- ・いずれの調査においても、回答者の要請があれば、速やかに当該データの修正または削除に応じるものとする。

2. 公開先の範囲について

(1) 本データを公開するのは、以下の場合に限られる。

- ・学術的な研究機関に所属する研究者であり、本データを学術研究に利用する場合
- ・地方公共団体、政府機関であり、政策目的において利用する場合

(2) 公開の方法

- ・公開は、データの利用を希望する者からの申請に基づいて行う。
- ・データ利用者は、申請書に書かれた利用目的以外に本データを利用してはならない。
- ・データの利用に当たっては、データの出典として、本研究によるものであることを明記しなければならない。